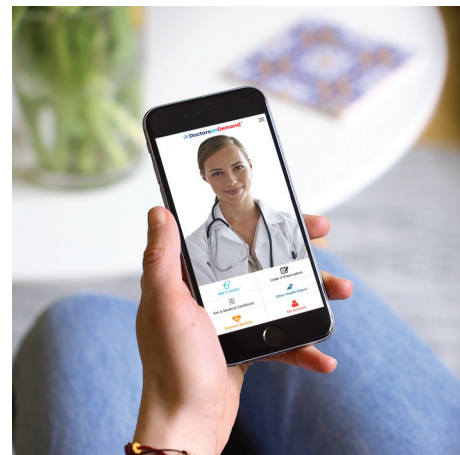


Doctors on Demand

Doctors on Demand はセキュリティ対策の一環として Micro Focus Fortify on Demand を採用し、遠隔医療プロバイダーとして最高のサイバーセキュリティを実現



Doctors on Demand について

Doctors on Demand (DoD) は、オーストラリアにおける遠隔医療業界のトップ企業です。2015 年以來、患者にとって最も重要なこと、すなわち便利で品質の高い医療の提供に重点を置いて、医療を利用しやすくするためにサービスを向上してきました。オーストラリアの適切な医師と処方薬をオンデマンドで毎日 24 時間必要なときに必要な場所に提供する医療および DoD オンラインプラットフォームと継続的なケアの提供には、テクノロジーが不可欠です。

Azure によるセキュリティの強化

比較的新しい企業である DoD は、少人数の主要スタッフが運営しています。60,000 人を超える患者と医師 40 名が DoD のプラットフォームを使用しています。登録医師の人数は継続的に増加しています。新型コロナウイルス (COVID-19) が蔓延している現在の環境において、待合室やクリニックで患者が待た

「KJR および Micro Focus との協業を通じて、高いグローバルセキュリティ基準を順守して患者の機密情報を常に保護できるようになりました。」

KIRSTY GARRETT 氏
CEO
Doctors on Demand

なくてすむ遠隔医療の利用は大幅に増えています。遠隔医療は現在、オーストラリアにおける国民皆健康保険制度「Medicare」の対象となっており、低価格でサービスが受けられることもあり、利用する患者は大幅に増加しています。また、多数の企業が DoD と協業して、福利厚生の一環として従業員とその家族にバーチャル医療を提供しています。

DoD の CEO である Kirsty Garrett 氏は次のように説明します。「DoD は純粋なクラウドサービスで、Azure 環境を利用しています。DoD のサービスのクライアント企業は増加しています。患者の機密情報を管理しているため、高いセキュリティレベルを達成し、さらに向上することが重要であると考えています。海外に事業を展開する計画があるのですが、そのためにも、Commonwealth ISM、ISO 27001、GDPR などの特定の要件を順守する必要があります。Azure では優れたセキュリティプロトコルやツールが使用できるのですが、DoD のセキュリティ対策は場当たり的で、スタッフの知識と経験に依存している状態だったのです。DoD のセキュリティ対策を評価し、プロセスとポリシーを整備する必要がありました。」

Fortify on Demand による脆弱性の発見

セキュリティ管理は、人、プロセス、テクノロジーが関係する、長期間にわたる工程です。一度実施すればそれで終わりというわけでは



概要

■ 業界

医療およびライフサイエンス

■ 所在地

オーストラリア

■ 課題

アプリケーションにおけるセキュリティギャップを特定して解決し、データプライバシーおよび情報セキュリティの主要な規制を順守する

■ 製品とサービス

Micro Focus Fortify on Demand

■ 主な成功要因

- + 詳細なスキャンレポートによりサイバーセキュリティを改善
- + 規制の完全な遵守を実現
- + 使い勝手とコスト効率に優れた SaaS サービス

「新型コロナウイルスの前は、DoDの1か月の成長率はおよそ30パーセントでした。この3か月で、登録医師の人数は235パーセント、Webトラフィックと対前年収益は144パーセント増加しました。」

KIRSTY GARRETT 氏

CEO

Doctors on Demand

お問い合わせ先：
www.microfocus.com

ありません。DoDでは、そのためのスキルセットを求めてMicro FocusのゴールドパートナーであるKJRに、セキュリティギャップの特定、脆弱性の対策、関連する法規制へのコンプライアンスについて協業しました。KJRは、Micro Focus Fortify on Demandの導入を推奨しました。Fortify on Demandは、セキュリティテストと脆弱性管理をサービスとして提供するセキュリティアプリケーションです。DoDが導入を決定するにあたっては、Magic QuadrantにおいてFortifyは世界的なリーダーであるとGartnerが評価したことも決め手となりました。Fortifyの機能について、KJRの事業部長であるGraham Cummins氏は次のように述べています。「Fortifyでは、DoDの100万を超えるAPIに存在する、26のプログラミング言語における脆弱性を、1,000を超す独自のカテゴリで検知できます。使い勝手に優れた最新のセキュリティソリューションであるうえに、低コストのSaaSサービスなのです。」

DoDは、Fortify on Demandにより、公開しているWebアプリケーション www.doctorsondemand.com.au のソースコードと、iOSおよびAndroidの各アプリケーションをスキャンし、モバイルアプリとWebアプリケーションの関連の可能性をチェックしました。Garrett氏は次のように説明します。「最初のセキュリティレビューに続いて、このプロセスもKJRが管理しました。Fortifyが検出した小さな脆弱性はKJRが容易に修正できるものでした。これで当初のビジネス目標を達成できました。スキャンレポートを使い、的を絞った対策を実施してサイバーセキュリティ対策を改善しました。比較的少人数のチームで多数の処理を実行できるFortifyは、非常に優れていると思います。」

ビジネスの急成長時のセキュリティをサポート

DoDは、リスク管理フレームワークと24か月間のロードマップについてKJRに協力を依頼し、リスク評価とビジネス要件に基づいて、対策の優先順位を設定しました。DoDのサービスは、サイバーセキュリティの水準において他のどの遠隔医療業者よりも優れています。新型コロナウイルスは、遠隔医療分野が大きく成長するきっかけとなりました。Garrett氏は次のように述べています。「新型コロナウイルスの前は、DoDの1か月の成長率はおよそ30パーセントでした。この3か月で、登録医師の人数は235パーセント、Webトラフィックと対前年収益は144パーセント増加しました。これは、遠隔医療のポテンシャルと有効性を明確に表すものです。新型コロナウイルスの終息後も、DoDは成長を続けられると考えています。」

Garrett氏は次のように締めくくります。「KJRおよびMicro Focusとの協業を通じて、高いグローバルセキュリティ基準を順守して患者の機密情報を常に保護できるようになり、管理組織、企業、患者を保護できるようになりました。患者はセキュリティについて思い煩いたくはないものです。ただ、低価格で便利に医療を利用したいと思っているだけです。ある患者による推薦状には、この点がうまくまとめられています。『DoDは非常に素晴らしいサービスです。私は遠隔地に住んでいるので、病院に足を運ぶことはできませんでした。DoDに登録して予約するための手順はシンプルです。このサービスは非常に優れているので、ぜひ他の人にも利用してもらいたいです。医師の手術が終わるまで長時間待つ必要はありません。』」

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社
jp-info-enterprise@microfocus.com
www.microfocus-enterprise.co.jp

コンプライアンス要件

- Commonwealth ISM
- ISO 27001
- GDPR

導入環境

- Microsoft Azure (クラウドのみ)
- Webアプリケーション
- iOS/Androidモバイルアプリ